

会長賞

受賞者名

鴻池組・リマテック・河崎組・山陽建設・壺山建設・
R T T・山興緑化広島市災害廃棄物処理業務共同企業体

所在地

広島市

受賞テーマ

「災害廃棄物処理現場における環境に対する影響低減への取り組み」

受賞者の工事は、平成 26 年 8 月 19 日から 20 日にかけて広島市で発生した豪雨による土砂崩れで発生した災害土砂を一次仮置場より運搬・選別処理する工事である。

工事で発生する災害廃棄物および CO2 排出削減活動について以下の取り組みを実施した。

- ① 中間処理施設は全域アスファルト舗装とし、処理・保管ゾーン外周に排水溝を設置した。設備の洗浄水、雨水等は排水溝を経て沈砂池に流入させ、濁水処理プラントにて処理後に粉塵防止のための場内散水や搬入車両のタイヤ洗浄に使用した。



沈砂池



濁水処理プラント

- ② 1 次仮置場においてはスケルトンバケットと人力選別による粗選別を行い、中間処理施設においては自走式スクリーン、風力磁力選別機、ベルトコンベアを使用した人力選別を併用した高精度分別を実施し、リサイクル率 99.8%を達成した。また選別後の土砂については埋立土として再利用した。
- ③ 搬入車両の 1 日当りの上限を定め（200 台/日）車両集中による運行効率の低下を回避した。また中間処理設備の余裕率を 30%程度確保し、過負荷による二酸化炭素の発生を抑制した。また搬入車両、場内運搬車両、重機等の全ての車両についてアイドリングストップの順守を義務付け、毎月の安全衛生協議会において運送会社を含めて周知徹底を図った。
- ④ 中間処理施設の見学を随時受け付け、行政・大学生・高校生等に当工事での 3 R への取り組み・意義を広くアナウンスし、啓発活動に努めた。